

令和2年度研究科入学者選抜試験問題（第1次）

英語A（出題意図等）

《医学系研究科 医科学専攻 博士課程》

難易度： 易

現在医療の現場で問題となっているポリファーマシーに関する総説論文の序文から出展した。特に難しい用語や理論などは展開されておらず、基本的な英文の内容を読み取れる能力があるかどうかについてみるために出題した。

問1： Polypharmacy が正解であるが、Multi-drug use など類似の語であれば点数を与える。

問2： multiple, excessive, unnecessary, or unindicated drug consumption など関連するフレーズが書かれていれば加点。

問3： self medication が原因の一つであるが、その他の原因や関連することが書かれていれば加点。

問4： higher costs, higher prevalence of ADR, reduced compliance and adherence, lower quality of life, higher risk of hospitalization and even death や関連することが書かれていれば加点。

問5： 世界的に高齢者で問題となっているポリファーマシー（多剤併用）に関する総説の序文であり、ポリファーマシーの由来や定義、考えられる原因、ポリファーマシーの結果もたらされるリスク、コンセンサスを得られるより良い定義の必要性などが述べられている。これらの内容が要約されていれば加点。